

2016年度
(平成28年度)

向丘中学校区



土曜チャレンジ教室



◇「わかった」「できた」を実感しよう！

◇計画を立てて勉強する力をつけよう！

1 日時：第2・第4土曜日

9：00～11：00

2 場所：水呑公民館

3 対象：水呑・高島小学校3～6年生 20名程度
向丘中学校1年生 10名程度

4 内容：算数・数学，英語等の基礎的な学習



スタート!

《教室からのメッセージ》

苦手なことやわかりたいことをはっきりさせて、^{もくひょう}目標を持って「わかった」「できた」をめざして学習していきます。間違えた問題は、正しくできるまで繰り返しチャレンジしていきます。

お問い合わせ

福山市教育委員会事務局 指導課
エフピコRiMものづくり交流館

電話 (084) 928-1183
事務室 (084) 923-1191

切り取り線

土曜チャレンジ教室 参加申込書 (水呑公民館)

ふりがな 名前				性別
				男・女
校名	福山市立	小・中学校	学年	第 学年
住所	〒 ー 福山市			
電話番号	通常：			
	緊急時：			

保護者同意書

私は、会場への移動に責任を持ち、土曜チャレンジ教室に左記の者を参加させることに同意します。

保護者名.....印

※「参加申込書・保護者同意書」に記載の個人情報は、土曜チャレンジ教室の運営にのみ使用し、適正に管理します。なお、参加希望者が多い場合は、抽選とします。

必要事項を記入し、4月28日(木)までに学校へ提出してください。

チャレンジ教室 Q & A

だれが教えてくれるの？

地域在住の退職された先生方
などです。



参加費はいくらいるの？

必要ありません。
無料です。

どうやって学習を進めるの？

まず、分からないことをはっきりさせます。
次に、自分で目標を立てます。
そして、講師の先生に考え方やとき方を分
かるまで教えてもらいます。
できるまで、問題集などで繰り返し学習し
ます。

児童「分数のたし算が苦手です」

「今日は、分数のたし算ができるようになることを目標に
します」

講師「なるほど、がんばりましょうね。では、通分のやり方は
分かりますか？」

児童「う〜ん、ちょっと自信がないです」

講師「それでは、倍数と公倍数の復習から始めましょう」
「とき方が分かったら、教科書の問題をくり返しやってみ
ましょうね」

児童「分かりました」

生徒「英語の勉強が始まったけど、よく分からないんです」

講師「何が分からないのですか？」

生徒「英単語が書けないんです。つづりを間違えないように書け
るようになりたいです」

講師「ローマ字の読み方や書き方をしていませんか？」

生徒「あー、そう言えば、open をオーペンと読んでしまったこ
とがあります」

講師「o と pen に分けてローマ字読みをしたんですね。英単語
はローマ字ではありません。母音は書くけど読まないこと
があります。そこに気を付けて読んだり、書いたりしてみ
ましょう」

何を持って行くの？



学校で使っている教科書や問題集、筆記用
具などです。

宿題も教えてもらえるの？

もちろんです。
持ってきてください。



保護者のみなさまへ

「土曜チャレンジ教室」では、児童生徒が、「わかった」「できた」と実感することで、学習意
欲を向上させるとともに、計画を立てて学ぶ力を付け、学力を定着させることをめざします。講
師は、地域在住の退職教職員などで、ボランティアとして指導していただきます。
ご家庭では、自分から取り組むよう温かい励ましの声かけをしてください。

切り取り線

土曜チャレンジ教室に参加しようと思った理由を書きましょう。